

令和4年度和歌山市立太田小学校スクールプラン

和歌山市学校教育目標

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育充実
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子供の安全確保の徹底
- 地域と共にある学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- 基礎基本に加え、児童の個性を伸ばしてほしい。
- 楽しく学校生活が送れるように、相手の気持ちがわかる子どもになってほしい。
- 地域の中で子どもを育ててほしい。

【学校教育目標】

豊かな心を持ち、自ら考え、正しく生きぬく子供を育成する

【めざす児童像】

- ① おもいやりのある子
- ② おもいきり勉強する子
- ③ たくましく生きる子

前年度の学校評価

- 国語科の授業研究を進めた。
- 制限がある中、学校行事、外部人材を活用に努めた。
- 学校便り、ホームページを通じて、学校の様子を発信できた。

児童の実態

- 落ち着いて学習に取り組んでいる。
- 授業の中での対話的活動に基づく学びが成立できてきている。
- 挨拶・掃除等基本的な生活習慣は確立できている。

重点目標

豊かな心の育成

- ◎自然と挨拶をする子
- ◎掃除を愉しむ子
- ・読書が好きなき子

確かな学力の向上

- ◎「対話的活動」を大切にした授業の推進
- ・自らの課題を追及していく子
- ・基本的な知識及び技能のある子

健やかな体の育成

- ◎体力向上の推進
- ・保健指導の充実
- ・危機回避能力の育成

地域と共にある学校

- ◎学校からの積極的な情報発信
- ◎家庭や地域との連携の充実
- ・地域資源活用の推進

具体的な取組

- ・児童会による朝の挨拶活動（挨拶ジャンケン）の成果をフィードバックして、児童にあいさつの現状を伝える。
- ・掃除の様子を家庭や地域に伝えることで、児童の意欲を高める。
- ・ボランティアの力を借りて、読書タイムや図書時間の充実を図る。

- ・対話が起こる課題の設定から、他者との対話の時の学びの形態など深い学びが生まれるような研修の実施。
- ・自主学習ノートを利用し、得意な学習、やりたい学習への意欲づけを行う。
- ・太田タイムによって知識及び技能の獲得を図る。

- ・外遊びを推進するとともに、体育での体づくり運動の強化、新しい競技の教材化など楽しく運動する機会を増やす。
- ・保健指導を通して、健康への意識を高める。
- ・避難訓練や交通安全教室を計画的に行い、危機回避能力を育成する。

- ・各種便りやHP等を通して、積極的に学校の情報を発信する。
- ・授業のゲストティーチャー、読み聞かせのボランティア等の人材や地域の自然・文化を積極的に活用する。

指標

- ・朝の挨拶をした人数の割合（95%）
- ・掃除を頑張った人数の割合（95%）
- ・読書が好きである人数の割合（80%）

- ・授業で自分の考えを伝えることができた人数の割合（80%）
- ・週1回以上、自主的に家庭学習を行う人数の割合（80%）

- ・学校で運動している人数の割合（80%）
- ・引き渡し訓練の実施

- ・学校の様子がよくわかると答える人数の割合（90%）
- ・各学年で地域との交流を授業の中に入れるようにする。

◎：特に重点的に取り組むこと